

3 級 基 準 点 成 果 表

調製 平成11年 9月10日

基準点成果表

(座標系 9) -

3級基準点 (1) A1

緯度 35° 59' 21.5389 ✓
経度 139 34 39.1014 ✓X -1 154.947^m ✓
Y -23 062.409^m ✓

真北方向角 0 9 1.15 ✓

標高 19.260^m ✓
柱石長 18.966^m ✓ 水準測量成果

視準点の名称	平均方向角	距離		備考
		縮尺係数	0.999907 ✓	
③ (3) A3	155 22 41.4 ✓	真数	275.150 ^m ✓	
埋標形式	地上	地中	屋上	標識番
				標石 金属標
備考	GPS測量による 水準測量成果は、埼玉県水準基標（1998.1.1）成果により得たものである。 「この測量成果は、建設省国土地理院長の承認を得て同院所管の測量標及び 測量成果を使用して得たものである。（承認番号）平11年関公第114号」			

調製 平成11年 9月10日

基準点成果表

(座標系 9).

3級基準点 (2) A2.

緯度 35° 59' 18.3983″
 経度 139 34 28.1951″

X -1 251.005^m
 Y -23 335.798^m

真北方向角 0 9 7.55″

標高 20.219^m
 19.958^m 水準測量成果
 柱石長

視準点の名称	平均方向角	距離		備考
		縮尺係数	0.999907	
③ (4) A4	143° 2' 30.6″	真数	335.544 ^m	
埋標形式	地上	地中	屋上	標識番
				標石
備考	GPS測量による 水準測量成果は、埼玉県水準基標(1998.1.1)成果により得たものである。 「この測量成果は、建設省国土地理院長の承認を得て同院所管の測量標及び 測量成果を使用して得たものである。(承認番号)平11年関公第114号」			

調製 平成11年 9月10日

基準点成果表

(座標系 9) -

3級基準点 (3) A 3

緯度 35° 59' 13.4324″
経度 139 34 43.7045″X -1 405.056
Y -22 947.785

真北方向角 0 8 58.42″

標高 19.220
18.743 水準測量成果
柱石長

視準点の名称	平均方向角	距離		備考
		縮尺係数	0.999906	
③ (1) A 1	335 22 41.4″	真数	275.150	
埋標形式	地上	地中	屋上	主
		標識番	標石	金属標
備考	GPS測量による 水準測量成果は、埼玉県水準基標（1998.1.1）成果により得たものである。 「この測量成果は、建設省国土地理院長の承認を得て同院所管の測量標及び 測量成果を使用して得たものである。（承認番号）平11年関公第114号」			

調製 平成11年 9月10日

基準点成果表

(座標系 9) -

3級基準点 (4) A 4

緯度 35° 59' 9.7156″
経度 139 34 36.2779″X -1 519.104^m
Y -23 134.078^m

真北方向角 0 9 2.77″

標高 19.879^m
19.411^m 水準測量成果
柱石長

視準点の名称	平均方向角	距離		備考
		縮尺係数	0.999907	
③ (5) A 5	142 8 51.9″	真数	283.367 ^m	
③ (2) A 2	323 2 30.6″		335.544	
埋標形式	地上	地中	屋上	主
			標識番	石 金属標
備考	GPS測量による 水準測量成果は、埼玉県水準基標（1998.1.1）成果により得たものである。 「この測量成果は、建設省国土地理院長の承認を得て同院所管の測量標及び 測量成果を使用して得たものである。（承認番号）平11年関公第114号」			

調製 平成11年 9月10日

基準点成果表

(座標系 9) -

3級基準点 (5) A 5 -

緯度 35° 59' 2.4703″
経度 139 34 43.2435″X -1 742.828^m
Y -22 960.212^m

真北方向角 0 8 58.65″

標高 19.733^m
柱石長 19.057^m 水準測量成果

視準点の名称	平均方向角	距離		備考
		縮尺係数	0.999906	
Ⅲ 玉(34) 下宿 ③ (4) A 4	° ' "	真数		
	69 2 42.0″	185.535 ^m		
	322 8 51.8″	283.367		
埋標形式	地上	地中	屋上	主
				標識番
				標石
				金属標
				鉾
備考	GPS測量による 水準測量成果は、埼玉県水準基標(1998.1.1)成果により得たものである。			
	「この測量成果は、建設省国土地理院長の承認を得て同院所管の測量標及び 測量成果を使用して得たものである。(承認番号)平11年関公第114号」			